



移住希望者イベントで提供する料理の試作

伊加利コミュニティセンター改修作業の様子

絵本読み聞かせ（阿万小学校）

未利用魚の「エソ」を使った料理の試作

イチジクの試食イベント

伊加利夕涼み会の運営に携わる

阿万を出発し山道を走るトレイルランニング大会の運営に携わる

フレイル予防イベント（お魚料理の試食）

隊員4人による発表（地域おこし協力隊活動報告会）

隊員の活動記録

隊員はさまざまな活動に取り組んでおり、2月4日に、地域おこし協力隊の活動報告会を開催しました。報告会では、令和6年度の隊員一人ひとりの活動状況の報告やパネル展示を行いました。

地域おこし協力隊は、地域の慣習など慣れない土地に移り住み、顔見知りも少ない中、地域の皆さんとともに南あわじ市を盛り上げるべく、日々奮闘しています。

隊員の今後の活動に対するご理解をお願いします。

地域おこし協力隊 ～南あわじ市に新しい風をおこす～



地域おこし協力隊とは一

都市地域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・P R、住民支援などの地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る総務省の制度です。隊員は各自治体の委嘱を受け、任期は最長3年です。

隊員の活動により、地域には新たな視点をもたらし刺激が与えられること、隊員は自身の才能や能力を活かし理想とする暮らしや生きがいを発見することで、地域や人々の活性化が期待されています。

南あわじ市では平成24年度からこれまで29人の地域おこし協力隊員を受け入れてきました。現在活動中の4人の隊員はどのような思いで活動に取り組んでいるのかを紹介します。

関ふるさと創生課 ☎ 43-5205

各隊員にインタビュー

質問①「協力隊になった経緯」 質問②「活動内容」 質問③「今後の目標」



沼島のお魚の魅力を届けられるよう、私にできることを

ながさか
長坂 美梨

所属：水産振興課
前住所：愛知県豊橋市
令和6年10月1日から活動（1年目）
水産物の出荷促進、未利用・低利用魚の認知度向上と需要拡大に取り組む。

①学生時代に環境問題などを学んでいたことから、自然と食に関わるお仕事をしたいと思い応募しました。沼島を拠点に挑戦しようと思ったのは、私自身の人生の新たなスタートとして、はじまりの島である「沼島」に惹かれたからです。

②まずは沼島の漁業に関して知ることをテーマに活動しています。水揚げ場での魚の計量に関わったり、実際の漁に連れて行ってもらったりしています。また、魚料理の試作の手伝いやイベント出展にも取り組んでいます。

③「沼島」をP Rすることで、沼島の魚の価値を高めるようなお手伝いをしたいです。魚の販路拡大や未利用魚の活用などにも取り組み、漁師の皆さんの所得向上につながるきっかけを作りたいです。



淡路島の「食の魅力」を多くの人に知ってもらえるように

たけまさ
武政 みのり

所属：食の拠点推進課
前住所：東京都八王子市
令和6年8月1日から活動（1年目）
農産物の多品目栽培、淡路島産品の地産地消の推進・支援に取り組む。

①小中学校時代の同級生から南あわじ市のお話を聞いて、関西に住むのは初めてでしたが、南あわじ市を知ったり、人とのつながりを持ちたいと思ったからです。

②農産物の多品目栽培や淡路島産品の地産地消の推進など、食に関するP Rや支援が主な活動です。試食イベントを企画したり、物販を手伝ったりしています。また、農業を知るために野菜の栽培にもチャレンジしています。

③淡路島の食を島内外に広めて、たくさんの人を呼び込みたいです。また、私自身がサッカーをしてきた経験から、スポーツと食を関連させて、市内の子どもたちに向けた食育活動を行っていきたいと考えています。



南あわじ市や伊加利地区を盛り上げたい

きただ
北田 大地

所属：ふるさと創生課
前住所：兵庫県伊丹市
令和6年4月1日から活動（1年目）
伊加利地区でコミュニティセンターを核にした地域活性化に取り組む。

①子どもの頃から前職時代まで続けた野球をやめ、新しい挑戦をしたいと考えていました。知人の紹介で南あわじ市に興味を持ち、起業家などが集まる若者の交流会に参加したことで刺激を受け、もっと南あわじ市を知りたいと思ったことがきっかけです。

②地域の交流拠点づくりとして伊加利コミュニティセンターの改修や、SNS等を活用した地域のP R活動を行っています。

③地域に移住者を増やすきっかけを作り、少子高齢化の解消に貢献したいです。また、将来は起業したいので、さまざまな人と交流して関係を築くことで、必要なスキルやノウハウを学んでいきたいです。



阿万地区の皆さんが「今後も住み続けたい」と思ってもらえるように

おかべ
岡部 裕人

所属：ふるさと創生課
前住所：埼玉県鴻巣市
令和5年10月1日から活動（2年目）
阿万地区で空き家対策や住民交流イベントの企画に取り組む。

①転職を考えていた時に知人が南あわじ市に住んでいたこと、実際に阿万を訪れて、そこに住む皆さんの人柄に惚れたこと、島暮らしに魅力を感じたこと、その3つが重なり、移住して隊員になろうと思いました。

②阿万地区の活性化を目的としたイベント開催、空き家問題に対するアプローチ、イベント等で移住定住の促進、卓球バレーなどパラスポーツの推進の4点を軸に活動しています。

③阿万の皆さんが感じている課題を見つけ、解決策を考えるなど、より地域の内側に目を向けて活動していきたいです。自分の地区を好きになってもらえることが、私が思う「地域おこし」です。